

富士見の景観



昭和30～40年代
当時の様子



富士見高原中学校
「五十年のあゆみ」より

富士見中学校のグラウンドの南の隅に「エゾエノキ」がある。目通り235cm。樹齢はおよそ70年。こんもりと傘状に枝を広げ、夏の日差しと風を受けて、濃い緑色が一段と光る。そこは、周辺から少し高い位置にあって、富士見の中心から四方に望む山の稜線と、学校の様子や街の人々の暮らしを眺めているように見えた。

旧富士見高原中学校は、昭和28年に開校した。その後、校舎の一部を焼失。建替えなどもあり歴史は深い。卒業生の記憶の学び舎は、時の流れと共に様変わりしてきた。「エゾエノキ」は、開校時のPTAの人達によって植樹されたという。当時、敷地内に盛んに植樹された木々は、中には居場所を移されたものもあるが、60年を経て、今「富士見中学校の風景」となっている。

【樹木選定・評価 加々見一郎氏】



エゾエノキの木陰から望む

築立ちの一里塚

エゾエノキ【*Celtis jessoensis*】ニレ科、エノキ属。日本、朝鮮半島、中国東北部（北海道は石狩以南）に分布する落葉高木。エノキ属は、日本原産では4種あって、温暖な地方を中心に分布しているようですが、中でも「エゾエノキ」だけが、北海道にも自生しているようです。本州でみかけられる「エノキ（榎木）」は、一里塚の目印として各地で植えられたいたようで、果実や葉が食用とされてもいましたので、昔から、身近な存在の樹木となっているようです。また、「国蝶：オオムラサキ」の食草であることもよく知られているところです。オオムラサキは「国蝶」に指定されていますが、近年では数も減って、目にするのはめずらしくなっています。先人のくれた、貴重なエゾエノキのそばで、美しいオオムラサキに出会えるかもしれません。

固 富士見町役場建設課都市計画管理係 026-229216

「広報ふじみ」、町ホームページの「町民のページ」で有料広告を募集しています。詳しくは、<http://www.town.fujimi.lg.jp/index3.html> の「新着情報の一覧を見る」をご覧ください。

広告媒体	単位等	広告料
広報ふじみ	下1段(縦50ミリメートル、横175ミリメートル)	1回 5,000円
町のホームページ(町民のページ)	トップページ(縦60ピクセル、横150ピクセル)	月額 5,000円

- ◆町の人口と世帯数 平成24年7月1日現在(前月比)
住民基本台帳人口 男性/7,479人(-4) 女性/7,720人(+1) 合計/15,199人(-3) 世帯/5,672世帯(+4)
- ◆発行日 平成24年8月1日
- ◆編集・発行 富士見町役場 総務課 〒399-0292 長野県諏訪郡富士見町落合10,777 TEL0266-62-2250(代) FAX0266-62-4481
- ◆ホームページ <http://www.town.fujimi.lg.jp> Eメール fujimi@town.fujimi.lg.jp ◆印刷 (有)富士見印刷

休日・夜間の緊急医電話番号案内 長野県救急医療情報センター
TEL 0120-890-422